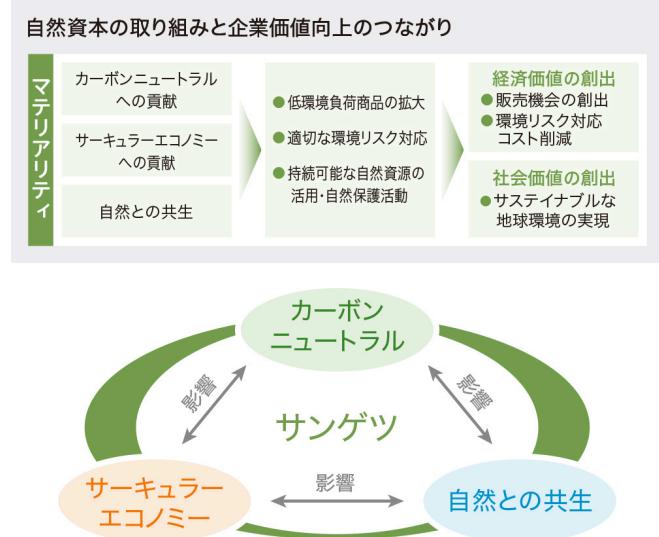


自然資本に関する考え方

当社の事業活動は、主力製品の壁紙の木材資源使用や、製造・配送・施工の過程での化石エネルギー使用など、自然資本と密接に関わっており、自然資本の保全および回復は、非常に重要な課題です。また、当社の事業と関連の深い建設業界においても、設計段階での調達物品の選定にあたり、CO₂の排出削減や資源循環に貢献する商品を選ぶニーズは日増しに高まっています。このような背景から、当社は自然資本に関するマテリアリティを選定し、環境負荷低減に取り組んでいます。具体的には、低環境負荷商品の開発やサプライチェーン全体の効率化を通じて、持続可能な地球環境の実現という社会価値と、新たな販売機会の創出や規制対応コスト削減といった経済価値の両立につなげています。また、自然資本の3つのマテリアリティは相互に影響し合う関係にあるため、各取り組み間のトレードオフを回避しつつ、相乗効果を生み出すための統合的な推進が重要です。例えば、太陽光発電を設置するために、当社にとって重要な自然資本である木材を伐採しては意味がありません。環境問題は、社会にとって喫緊の課題であり、今後も、商品企画・開発から製造・調達・提案・配送・施工・廃棄に至るまで、事業活動のさまざまな点から課題解決に取り組んでいきます。



環境方針

当社では、環境保全に取り組んでいくことは、より良い住空間を提供する企業として当然の責務と考え、環境理念・環境方針を定めています。この方針に基づき、環境マネジメントシステムを運営し、継続的な環境保全活動を推進します。

■ 基本理念

サンゲツは、快適な住空間の提供を通じ、より豊かな生活を実現するための役割と責任を担っている。当社の事業活動は環境との関わりが深く、その活動の中で環境保全に取り組んでいくことは、企業として当然の責務である。これらの観点から、自らの事業活動における環境負荷の低減はもとより、地球環境の保全に配慮し、より良い住環境の創造に努める。

■ 基本方針

1. 環境マネジメントシステムの推進にあたり、環境目的及び環境目標を設定し、継続的改善を行い、企業活動と地球環境保護の両立を図る。
2. 適用可能な環境保全に関する法令及び当社が同意する要求事項を遵守する。
3. 商品の開発、生産、流通、使用、廃棄のすべての段階において、環境影響要因物質の使用の回避、廃棄物の削減、リサイクル、省エネ・省資源に努める。
4. 環境方針や環境管理活動への社員の理解と意識の向上を図るとともに、関係者へも環境方針を周知し、理解と協力を要請する。
5. この環境方針は、一般に公開する。

ESG/CSR方針

■ 中期方針

1. サンゲツグループの事業全体の環境負荷を把握。
2. 地球温暖化防止や持続可能な資源循環に向けての体制を構築。

■ 実践内容

(1) 事業活動における環境負荷の低減

- GHG排出量の削減
- エネルギー消費量の削減
- 廃棄物総排出量の削減
- リサイクル率向上

(2) サプライチェーンにおける環境負荷の把握と低減

- サプライヤーごとのGHG原単位の把握と、調達活動での考慮
- グループ環境負荷の把握と低減プラン策定

(3) 環境商品の開発・拡充

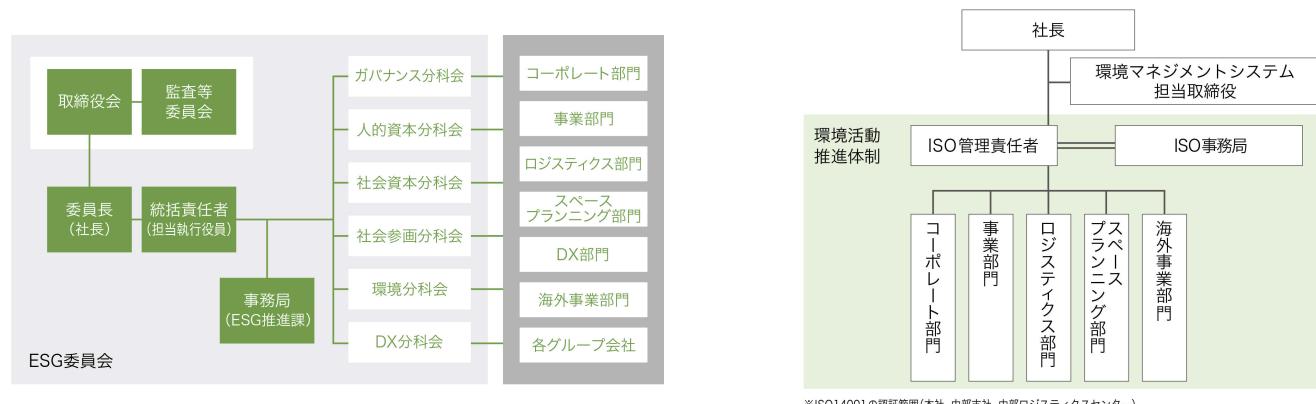
- 高耐久性商品の開発、長期継続品の拡充
- 低炭素、資源循環に資する商品の開発

(4) 見本帳の回収・リサイクル体制の構築と拡大

環境マネジメント推進体制

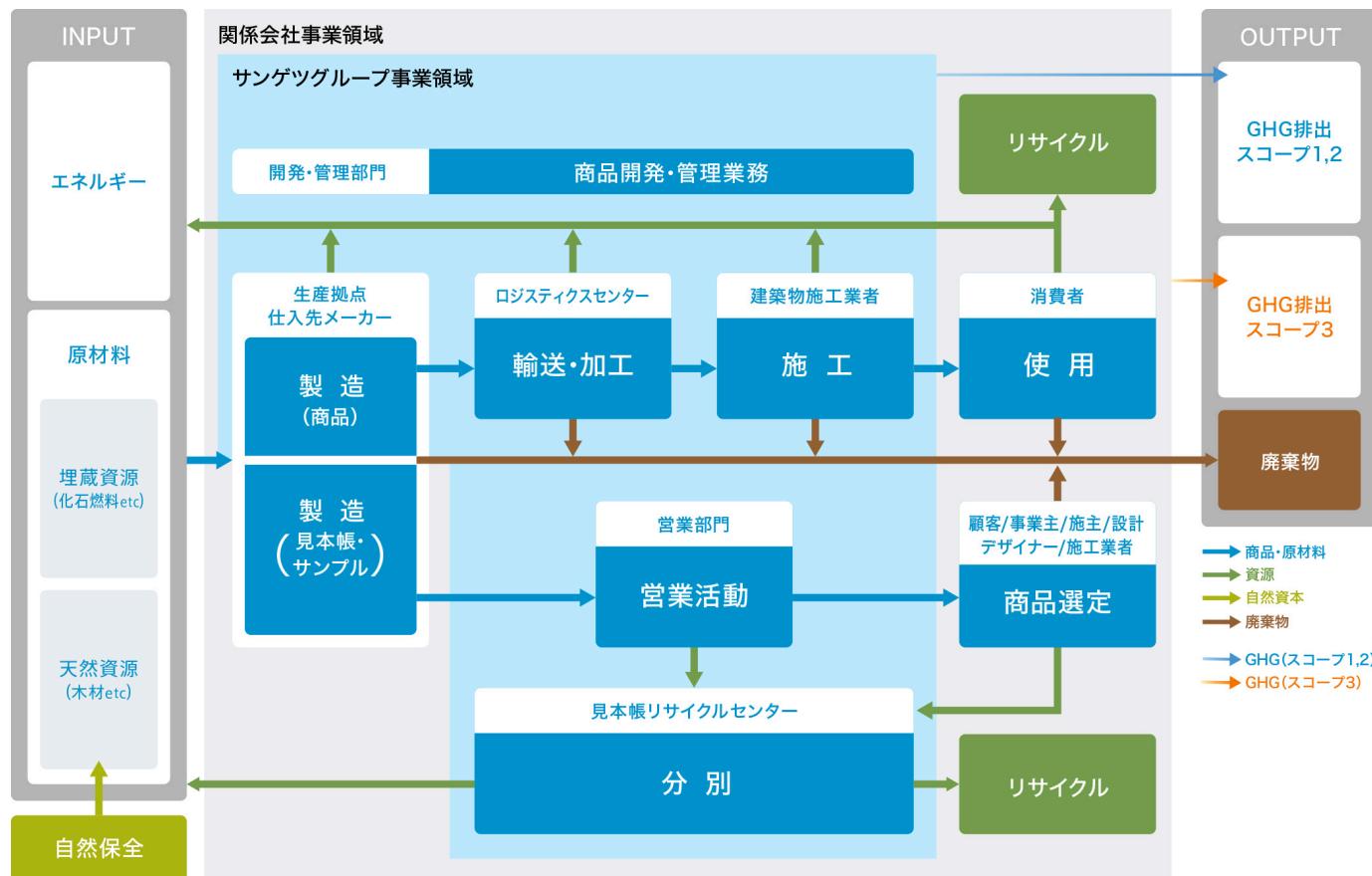
当社の環境マネジメント推進体制は、社長を委員長とし全社を横断的に統括するESG委員会にて環境分科会を設け、課題解決に向けた取り組みの進捗管理を行っています。また、当社はISO14001の認証取得を通じ、環境マネジメント推進体制の継続的改善に努めています。

環境マネジメントシステムを統括するISO管理責任者のもと、これを補佐するISO事務局を設置し、各事業所において環境活動を実施しています。直近では2025年8月に「維持」審査を受け、「認証維持」となりました。(認証範囲の従業員比率：29.6%)



環境負荷の状況

当社は、より良い空間を提供する企業として、環境保全への取り組みを重要な責務と位置付けています。事業活動に伴う環境負荷の低減はもとより、グループ各社や関係会社と連携し、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めています。商品や見本帳の製造に際しては、エネルギーおよび原材料を適切に管理・使用し、壁紙においてはFSC認証木材など持続可能な天然資源の活用を通じて、責任ある調達を推進しています。また、製造から輸送、加工、施工、使用に至る各段階で発生する温室効果ガス（GHG）および廃棄物についても、その発生量を最小限とすべく、再生可能エネルギーの導入拡大や、各工程で発生する端材の回収・リサイクル体制の構築・強化、さらには低環境負荷商品の開発などにより、環境負荷の緩和を推進しています。



環境面におけるサプライチェーンマネジメント

サンゲツグループは、自社だけでなく仕入先も含めて、環境をはじめとするESGの観点で取り組みを推進していくことが、持続可能な社会の実現に不可欠であると考えています。そのため、当社グループの調達に関する基本的な考え方をまとめた「サンゲツグループCSR調達方針」および、お取引先様に取り組みをお願いする「サンゲツグループお取引先さま向けCSRガイドライン」を策定し、すべての仕入先に展開しています。さらに、毎年「CSR調達セルフ・アセスメント質問表」への回答を仕入先にお願いし、環境法令に関する遵守状況やGHG、廃棄物、生物多様性など環境への取り組み状況を確認しています。いただいた回答を踏まえ、必要に応じて現地確認や改善・是正対応の要請等を行うことで、仕入先とのサステナビリティ向上に努めています。